

# 大高緑地の自然・六月（水無月）

みなつき

六月に入り、気象庁は四日に東海地方が梅雨入りした模様と発表。昨年より一週間遅い。今年は、花菖蒲園に水量が豊富にあり現在は6〜7分咲きで、中旬まで見頃となります。今月の八日（日）まで「花菖蒲まつり」を開催していますのでぜひ、見に来て下さい。

■今月は、二十四節季の芒種ぼうしゆ（六月六日）、夏至げし（六月二十一日）があります。

\*夏至は北半球では昼が最も長く、夜が最も短い日です。昔は農家の田植えなどで忙しい毎日です。

■その他、時の記念日（六月十日）、入梅（六月十一日）、父の日（六月十五日）、沖縄慰霊の日（六月二十三日）

●和風園の花菖蒲



●和風園のヤマボウシ



■アヤメの仲間の見分け方（ショウブはサトイモ科）  
アヤメ、カキツバタ、ハナショウブがよく似ていて分かりにくいため参考に。

	ノハナショウブ	アヤメ	カキツバタ	ショウブ
				
生育場所	湿原や、水分の多い草原に生える	排水の良い草原に生える	湿原に生える	湿地に生える
開花期	5月下旬～6月	5月上中旬	5月中下旬	5月上中旬
花	園芸種には花色や花形が変化に富むが、すべて花弁の元に黄色い目型模様があるのが特徴	花菖蒲ほど変化はないが最近では様々な改良品種がみられる。花弁の弁元に網目状の模様がある	花菖蒲ほど変化はないが数多くの園芸品種がある、花弁の弁元に白い目型模様があるのが特徴	サトイモ科独特の花を株元近くに付けるが、ほとんど目立たない
葉	葉幅の広いものから細いものまでさまざまだが、葉の主脈が葉の中央に表に1本、裏に2本、はっきりと突出する	花菖蒲に比べ細く葉の主脈はほとんど目立たない	一般的な花菖蒲よりやや幅広で、葉の主脈は目立たない	一般的な花菖蒲とほぼ葉幅が同じで、主脈もはっきりしている。ショウブ独特の芳香がある